

# 関西大学名誉博士称号贈呈式・記念講演会

## 新発見「浪花名所図屏風」 フランツィスカ・エムケ氏 (ケルン大学 名誉教授)



\*プロフィール

Franziska Ehmcke

1947年、ドイツ生まれ、ハンブルグ大学大学院修了。  
大学院在学中に東北大学大学院に留学。実業の世界でキャリアを積んだ後、1994年にケルン大学教授に就任。  
2000年に発表された「熙代勝覧」で一躍、日欧の日本学会にて名を知られるようになる。オーストリアの古城、エッケンベルク城に所蔵される「豊臣期大坂図屏風」は、本学「なにわ大阪文化遺産学研究所」と共同で調査研究が進められたことにより新発見へと繋がった。  
現在、ケルン大学名誉教授。2013年旭日中授章受賞。

- 日時 -

平成27年11月20日(金) 10:40 ~ 12:00

- 場所 -

関西大学千里山キャンパス 第1学舎1号館 千里ホールA

※事前申込は不要です。

※ご来場の際は、公共交通機関(阪急電車)をご利用ください。

<問い合わせ>

関西大学 学長室学長課

TEL 06-6368-1121(代表)



## 関西大学

この伝統を、超える未来を。

